



気軽に  
ご相談ください！

**ワクワクする農村をめざして**  
集落を未来につなぐため、丹波篠山で暮らす幸せを見つけて、集落で新たな取り組みをはじめ、そのことを「ワクワク」と表現しています。「ワクワク」のきっかけづくりは、既存の事業を利用してできません。みんなで語る場を設ける、移住者に参加してもらうなど、アイデアに悩んだときはご相談ください！

**地域別問い合わせ先**

- 篠山、八上、畑、城北、岡野(市役所第2庁舎1階) ☎552-5112
- 日置、後川、雲部(城東支所) ☎556-3111
- 福住、村雲、大芋(多紀支所) ☎557-1161
- 西紀南、西紀中、西紀北(西紀支所) ☎593-1111
- 大山、味間、城南、古市(丹南支所) ☎594-1131
- 今田(今田支所) ☎597-3111

**丹南地区 ふれあい納涼大会～楽しく3世代交流～**  
(真南条中自治会)



約100人の住民が参加され、七夕飾りやビンゴゲームを通して楽しく多世代の交流を深められました。また、真南条中自治会のよさや課題を出し合って語り合う場にもなり、住民の協力意識の向上にもつながりました。

**西紀地区 川阪秋祭り「関係人口と考える集落のこれから」**  
(川阪自治会)



住民と関係人口の皆さんで、「10年後に残したい川阪」をテーマにそれぞれの立場で意見交換をされました。また、少子高齢化のため長く中止していた秋祭りの太鼓と半鐘の演奏を子どもたちが元気よく披露し、活気ある祭りとなりました。

**今田地区 地域の3世代交流および次世代とのつながり**  
(今田町下小野原自治会)



子どもから大人までが楽しめる夏祭りを実施された今田町下小野原自治会。参加された方は「こんな久しぶりやわ～」とほほ笑んでおられ、記念の集合写真も撮り、締めくくりに打ち上げ花火は大いに盛り上がりました。

**補助金活用予定です！**

来年の2月に開催する「野々垣ふれあいフェスタ」で補助金を活用する予定です。ふれあいフェスタ自体は毎年開催しているのですが、今回はバージョンアップさせ、これまで以上に多くの人に参加しやすい環境を創出したいと考えています。

なかなか地域活動に参加できていない人にも気軽に参加してもらい、住民みんなで交流して「野々垣に住んでよかった」と思ってもらえるイベントにしたいです。

また、やって終わりではなく、その先も継続できるよう取り組みたいです。



野々垣自治会  
会長 山口喜昭さん

今年度で  
終了！

**ワクワク農村創生補助金  
ってなに？**

丹波篠山に住む幸せを実感できるような「ワクワクする農村」をめざす取り組みを支援するものです。



◀ 補助金概要

**対象** 自治会  
(1自治会1回まで)  
**補助額** 上限10万円



◀ 活用事例

**ワクワクで  
地域を活性化！**

ワクワク農村創生補助金はもう活用されましたか？  
これまでに143自治会(8月現在)が補助金を申請され、地域活性化に向けた取り組みを行っています。  
今回は補助金を活用して行われた、各自治会のワクワクする取り組みを紹介します。  
あなたの自治会でも、ワクワクする取り組みをしてみませんか？

**篠山地区 上二階町こども万博**  
(上二階町自治会)



上二階町自治会  
会長 青木直さん

自治会内でイベントをしても、なかなか人が集まらず悩んでいたところ、「子どもたちが楽しめるような企画をしたい」という声上がり、すぐに補助金を申請しました。補助金を活用したことで、地域の飲食店などにも協力してもらいながら盛大に開催することができました。子どもたちがビンゴやデカンショ踊りを楽しんでいるのを見て、補助金を活用してよい機会をもらったと感じます。今後も形が変わってでも、同じようなイベントを続けていきたいです。

**多紀地区 かかしの里のお花畑づくり**  
(市野々自治会)



県道沿いの休耕田でお花畑づくりに取り組まれています。市野々でおなじみの「かかし」と併せてご覧ください。この取り組みが、住民の交流だけでなく、移住やUターンなど、人口増にもつながればと期待されています。

**城東地区 桜並木で住民交流**  
(倉谷自治会)



地域のシンボルにしようと約20年前に植樹した桜並木を未来につなぐため、全住民参加で樹木周辺の草刈りや、病虫害防除のための薬の散布、施肥などを実施されました。春にはお花見会も復活するなどの事業を展開されています。